貴金属ETF証拠金取引
WEEKLY REPORT

2026/10/26号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会　池水雄一

取引所株価指数証拠金取引
くりっく株365



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド急落、4000ドル割れ

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ずっと続いてきた4100-4200ドルのレンジが筆者の予想とは逆に下にブレイクしました。これまではそのたびにすぐに4100ドル以上に戻っていましたが、今回は4100ドルを割ってからの戻りが弱かったこと、そしてAI株に対する不安が広がったこと、そして中東情勢がふたたび緊張の度合いを増し、原油相場が上昇していることなどががきっかけとなったようです。先行き不安による現金化の動きがゴールドにも広がった結果でしょう。実際の売りに拍車をかけたのは、おそらくここまでは我慢していた投資家が一斉に投げに出たということが大きいのではないかと思います。長期国債が買われ、金利が低下しましたが、それと同じようにゴールドも下落しました。これはなかなか珍しい出来事ですが、ゴールドをリスク資産として見る投資家、特に昨年の急騰に乗じて参加した投資家には多いのではないかと思います。そんな投資家が我慢できずにゴールドを手放しているというのが先週のクライマックス的な売りに繋がったのでしょう。4100ドル割れをターゲットとしていた筆者は先週はゴールドはもちろん、シルバーとプラチナも買い下がるという一週間になりました。価格の下げによりポートフォリオにおける貴金属の割合も低下したこともあり、この下げは筆者にとってはおあつらえ向けの買いのチャンスとなっています。このように投資家のスタイルによって同じゴールドの動きでも見方が180度違うことはよくあります。短期での売買差益を狙うのか、長期的な資産の保全のためにゴールドを持つのか、によって相場の見方は全く違ったものになるでしょう。短期での売買差益を狙う投資家は、それがゴールドである必然性は全くなく、自分が期待する方へ動くと思える投資対象を売買します。しかし長期的な資産保全を狙う投資家は、ゴールドでなければいけないのです。上昇による短期利益を狙った投資家にとっては最悪の状態が、長期投資家にとっては安く買える機会を与えていると言えます。中央銀行は喜んでいるでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Japan Bullion Market Association. All Rights Reserved.

貴金属ETF証拠金取引WEEKLY REPORT

取引所株価指数証拠金取引 くりっく株365

【マーケット・トピック】

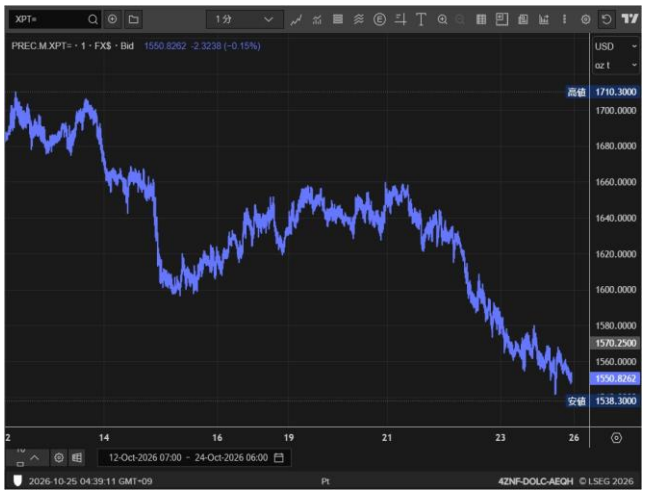
「シルバーの現状」

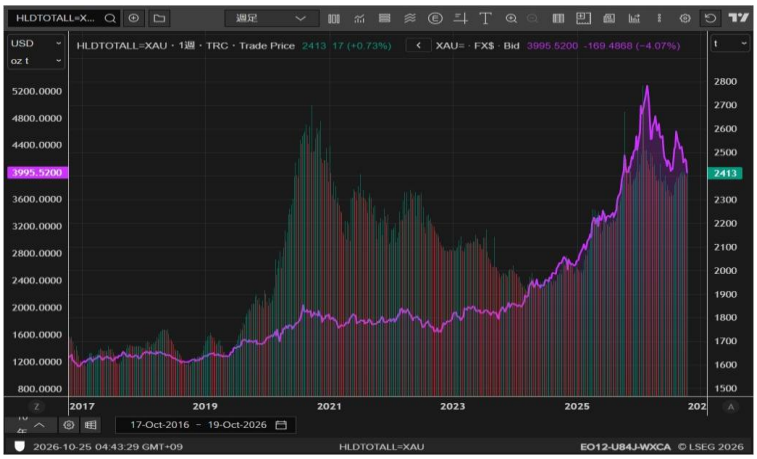
シルバーのディップを拾い続けていたら下がり続けました。笑。筆者はとうとう先週は久しぶりに現物1kg bar を買いました。先物市場CMEの投資家ロングポジションが2024年2月以来の低レベルとなっており、人気離散の結果でしょう。投資家が再び参入してくるきっかけが必要でしょう。それまで買い貯めです。



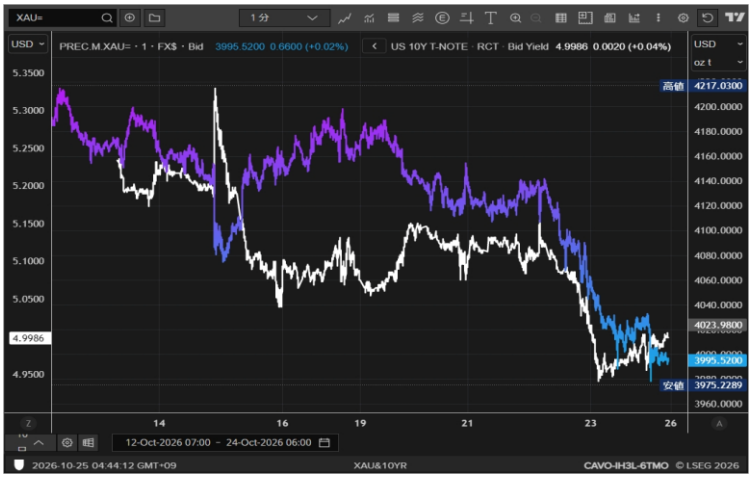
「プラチナの現状」

プラチナは1500ドル台まで下落。同じ白金族のイリジウムやルテニウムが史上最高値を更新し続けているのと非常に対照的です。やはりこちらも売られ過ぎではないかと。筆者は買い続けています。





Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Japan Bullion Market Association. All Rights Reserverd.

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）
【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503
【URL】 http://jbma.net
【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のブリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報はツイッターで

©Japan Bullion Market Association. All Rights Reserverd.